

国際ロータリー第2790地区第4グループ6クラブ共同声明

令和2年9月25日

千葉南ロータリークラブ

会長 廻 辰一郎

市原ロータリークラブ

会長 本郷 雅嗣

千葉港ロータリークラブ

会長 鈴木 芳明

市原中央ロータリークラブ

会長 根本 泉

千葉北ロータリークラブ

会長 樋口 雅久

千葉緑ロータリークラブ

会長 横井 快太

第1 共同声明の趣旨

我々国際ロータリー第2790地区第4グループ6クラブは、地区（漆原撰子ガバナー）に対し、2020年7月14日に通知されたグループ再編成案を直ちに撤回するよう求めます。

第2 共同声明の理由

1 はじめに

我々第4グループ6クラブは、本年7月14日に公表された2021-2022年度からのグループ再編成について、地区に対し異議をとえています。

我々が本共同声明を出すに至ったのは、我々6クラブが新たに一緒になるとされるクラブに不満があるからではなく、今回の地区のやり方に問題があると考えているからです。仮にグループ再編成が本当に必要であるとしても、当事

者の意見も聞かずに来年7月からというのではなく、まずは来年7月再編成を撤回した上で、各グループ、クラブと時間をかけて意見交換をしながら、できる限り多くの関係者の納得が得られるように進めていくべきです。

クラブごとにグループ再編成による影響の大小はありますが、今回の地区のやり方が正しいと言えるのか、自分たちが同じような境遇に立たされたら納得できるのか、当事者意識をもって考え、議論していただければ幸いです。

2 共同声明に至る経緯

(1) 現在、国際ロータリー第2790地区には82のクラブが存在し、これらが14のグループに編成されています。各グループからはガバナー補佐が1名選出されており、ガバナー補佐を交えたグループ内クラブの会長会、幹事会等が行われ、クラブ相互間で情報交換や交流が行われています。

我々第4グループ6クラブは、2000年に現在のグループ（当時は第3分区Bと呼ばれ、その後第4グループに改称された）となって以降、現在までの長きにわたり交流を深め、友情を育んできました。

(2) 2020年7月14日、地区は、地区内全クラブに対し、「国際ロータリー第2790地区グループ再編成について」（添付資料1）と題する書面を送り、2021-22年度から現行の14グループを10グループに再編成する旨通知しました。「2021年7月1日施行RID2790新グループ構成」（添付資料2）によれば、現行第4グループは、新第3グループに千葉港、新第4グループに千葉南、千葉北、千葉緑、新第5グループに市原、市原中央と3つに分割するとされました。

(3) 我々第4グループ6クラブから異議が噴出したことから、地区は同年8月2日、急遽説明会を開催し、6クラブの会長等各クラブから数名ずつが参加しましたが、参加者の多くはグループ再編成に異議を唱えました。

そのため地区は、我々6クラブの意見を持ち帰って検討し、同年9月第一週までにグループ再編成案の見直しをするか否かを我々6クラブに回答することになりました。

(4) そして同年9月4日、地区は我々6クラブに対し、グループ再編成案を見

直さない旨回答しました（添付資料3）。

(5) 以上が本共同声明に至る大まかな流れです。

3 共同声明の理由

(1) 手続に対する不服

我々6クラブは、グループ再編成によって3分割される当事者ですが、地区は我々6クラブを含む地区内全クラブに対して何ら事前の提案をせず、各クラブが再編成案を検討し、要望事項を提出する機会を与えませんでした（第4グループの現ガバナー補佐、前ガバナー補佐にも事前の情報提供、意見聴取はありませんでした。）。

国際ロータリー細則 15.010 は、「地区内クラブの過半数の反対がある場合は、いかなる地区の境界も変更しないものとする。理事会は、関係地区のガバナーおよびクラブに相談し、これらのガバナーおよびクラブが、提案されている変更や合併に対して要望事項を提出する然るべき機会が与えられた後に初めて、地区の境界を廃止あるいは変更することができる。」と定めていますが、地区もグループもクラブの活動単位であることに変わりはなく、むしろグループの方がより密接な相互関係性を有します。したがって、細則の趣旨、精神に則るならば、本件においても事前に提案がなされるべきであり、過半数のクラブが反対した場合にはグループ再編成は自重されるべきです。

(2) 必要性、合理性及び緊急性が不明

地区は、グループ編成はガバナーの専権事項であり、今回のグループ再編成については決定したことなのでご理解いただきたいとの姿勢ですが、現行14グループを10グループに再編成すべき必要性、今回示されたグループ分けの合理性について、これまでの地区の説明では納得できません。

また、なぜ2021-22年度から行わなければならないのかについても説明がありません。新型コロナウイルスの影響下で各クラブが難しい運営を迫られていますが、来年7月までに終息しているかは不明であり、新たなグループへの移行のための準備に支障がないとはいえないはずですが。このような時期に行わなければならない緊急性はどこにあるのでしょうか。

(3) ロータリーの精神に反する

地区は、我々6クラブに対し、「過去の当地区グループ再編成時の慣例に倣うと共に、クラブの意向・要望等を聴取した場合、地区（ガバナー／ガバナーエレクト）の意向であるグループ別クラブ・会員数格差是正（平準化）を伴う10グループ制への再編成具現化は困難と考えたため、クラブの意向・要望は聴取しませんでした。」などと説明しました（添付書類3）。

しかし、異論が予想されるのであれば、事前に説明、意見交換を行い、できる限り当事者の納得を得ることを目指すというのが民主的な組織運営の常道です。異論を恐れて意見・要望聴取を行わず、決定事項として通達し、ガバナーエレクトによる次年度のガバナー補佐選任など、時の経過とともに既成事実を重ねようとする地区の姿勢は、非民主的かつ強権的であると言わざるをえません。

ロータリー章典は、「地区の活動およびその組織は、個々のロータリークラブがロータリーの目的を推進することを唯一の存在目的とするものである。」と定めています（17.010.1）。これまでの地区の姿勢は、我々6クラブとその会員のロータリーの目的を推進しようとする意欲を削ぐものであり、地区の在り方としても疑問が残ります。

地区は、ロータリー章典における自らの存在意義を再確認し、四つのテストに照らしてこれまでの姿勢が正しいか否かを顧みるべきです。今回のグループ再編成の内容とそれに至る経緯は、果たして「みんなに公平」で、「好意と友情を深め」、「みんなのためになる」ものでしょうか。

(4) 地区全体の今後に関わる問題であること

今回のグループ再編成案については、クラブ毎、また会員毎に受け止め方に違いがあるかもしれません。我々現行第4グループや現行第14グループのように分割されたグループと、現行第7グループのように何も変更がないグループ、現行第3グループ、現行第6グループのように、現行のグループを母体に他グループのクラブを吸収して編成されたグループでは、クラブ、会員それぞれの感じ方が異なるのは当然です。

しかし、現行の14グループになって20年、それぞれのグループ内で、他クラブとの交流を重ね、友情を育んできたはずです。例えば鎌ヶ谷ロータリークラブは、船橋ロータリークラブ、船橋西ロータリークラブと1973年度から分区、グループを共にしてきましたが、50年近くの歴史あるグループ内相互交流の分断が、何らの事前の打診もなく決定事項として一方的に伝えられました。自分のクラブが同じ立場に立たされたら、納得できるでしょうか。

今回これを許せば、また先々同じことが繰り返されます。自分のクラブは大した影響がないから関係ないと言わず、今回行われたことの当否をよく見てこの問題を一緒に考えていただきたい、そして、おかしいと感じたら我々6クラブと連帯して地区に対して撤回を促していただきたいと願っています。

(5) 結語

我々6クラブとしては、これまで良好な関係にあった地区と争うことは本意ではありません。しかし、これまで述べてきたとおり、今回のようなやり方に異議を唱えずに従うことは、我々6クラブは勿論、国際ロータリー第2790地区全体のためにならないものと考えます。

既に第3グループでも、これまで慣例としてあったガバナー補佐輪番制が一方的に覆されたことに新千葉ロータリークラブが疑念を呈しているなど、地区の強権的な姿勢が強まっていると感じます。しかし、地区と各クラブとの間に求められるのは、信頼関係に基づく対話と協調であり、権限に基づく命令と服従ではありません。

地区に対しては、本共同声明を受けて改めて検討し、グループ再編成案を直ちに撤回するよう求めます。

また、繰り返しになりますが、第2790地区各クラブにおかれては、是非とも今回のグループ再編成の内容と決定過程の当否について、本共同声明を踏まえて議論していただくようお願いいたします。その上で、本共同声明にご賛同いただけるクラブ、会員には、我々に賛同の意を寄せていただき、また地区に対しても撤回を働きかけていただければ幸いです。

今回の我々6クラブの共同声明が、国際ロータリー第2790地区と各クラブの対話と協調のきっかけとなることを心より願いつつ結びといたします。

添 付 資 料

- | | | |
|---|---------------------------|----|
| 1 | 国際ロータリー第2790地区グループ再編成について | 1通 |
| 2 | 2021年7月1日施行RID2790新グループ構成 | 1通 |
| 3 | 国際ロータリー第2790地区グループ再編成に関して | 1通 |